

## 江原 榮和議員

# 隣接する自治体境や住宅 地域内の狭隘生活道路の 住環境整備促進について

**議員** 町は「甘楽町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少社会への対応として4つの地域戦略を柱に取り組む『平成28年度まちづくり地域説明会』を実施した。

4つの地域戦略のうち「住みたい・住み続けたい地域戦略」の三本の柱の住環境の整備

- ①自治体境の住宅地域の町道や排水路の整備
- ②住宅地域の未舗装の狭隘生活道路の整備
- ③新興住宅化地域の未舗装生活道路の整備

以上の身近な住環境の整備方針をお聴きしたい。

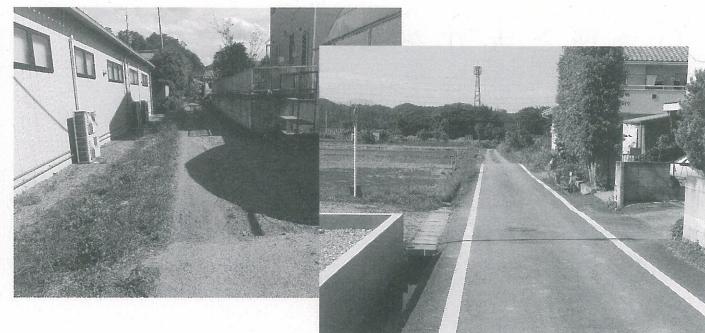
既成住宅地域における整備を推進します。

**町長** ①隣接する各自治体が事業の必要性を共有し、一体的に整備することが効果的なので予算編成段階で調整を行い、整備に努めたいと考えます。

②軽自動車以上の車両の通り抜けが不能な道路の整備は、一般的に補助事業が無く町の一般財源で対応します。

③限られた予算の中ですが、町単独事業とし

ては、ふさわしい建物を行っています。



## 山崎 澄子議員

# 高齢化社会に向けて

います。計画書では、空き家活用がうたわれていますが、そのような計画はありますか。

また、通所や居宅介護等利用している家族

には慰労金支給やその他支援も整いつつあります。要支援、要介護の認定度の低い家族に対しても支援があれば、家族の負担も軽減されるのではないかでしょうか。お伺いいたします。

家族介護者への支援については、一定要件を満たす要介護3以上の在宅高齢者を介護するご家族に介護慰労金を支給しています。また、認知症の人やご家族の心の負担を軽くし、安心して暮らせるよう「認知症家族の集い」を今年度から実施するなど、今後も要介護者・要支援者への支援等を行っていきます。

**議員** 私たちが、甘楽町高齢者福祉計画及び第6期保健事業計画の様々な支援の享受を一日でも先送りする為には、日常生活での予防が必要と思われます。おたつしゃ会と併用で地域内にいつでも高齢者の交流や居場所づくりに利用できる町

では、ふさわしい建物を行つたうえで、安全性や緊急性、工事の規模等を考慮し、優先順位等も勘案しながら整備を行つてきます。



中野 喜久勇議員

## 雄川堰の改修について

**議員** 3年前に雄川堰の改修工事をするということで説明会がありました。調査も進んでいるようですが、第一区内の雄川堰については、いつ頃着工し完成はいつになるかお伺いします。

雄川堰の石垣の石が押し出され、危険を感じます。

じる場所もあるため早期の改修を希望しておりますが、今後の予定についてお聞かせください。



**町長** ご質問の説明会は、群馬県が事業主体として行っている地域用水環境整備事業計画に伴う説明会です。本事業計画期間は、平成25年度から6か年で、工事区域は雄川堰の1番口から新堀地内まで、石積水路の改修80m、洗い場5箇所、水路景観修景工380m、進入路横断工18か所、石橋ほかを計画しています。

本年度は、用地測量及び調査・石積水路の改修・洗い場の改修が予定されており、用地測量及び調査を経て県と事業の実施個所を決定することになりますので、石積水路の改修を優先して要望したいと考えています。

完成時期について、は、国からの補助金額を鑑みますと計画どおりに進捗を図ることが大変厳しい状況であると聞いていますが、早期に改修工事が完成できるよう県に要望したいと思います。

本年度は、用地測量

及び調査・石積水路の改修・洗い場の改修が予定されており、用地測量及び調査を経て県と事業の実施個所を決定することになりますので、石積水路の改修を優先して要望したいと考えています。

本年度は、用地測量

**議員** 日本は「地震大国」と言われ、その被害は語りきれません。町では「木造住宅耐震診断事業実施要綱」(H21)を設けましたが、①「要綱」による今までの診断件数②それにより耐震工事をした件数と額③「耐震診断技術者」は、どこに何人いるか。町で養成を行なう考えはありません。④法律に基づき

**山田 邦彦議員**

## 一般住宅等の耐震対策の充実を

**町長** ①②③件。すべて倒壊する可能性が高いとの判定で、うち1件が改修し、金額は約200万円と聞いています。③社団法人群馬県建築士事務所協会に登録されている木造住宅耐震診断調査資格者は189名。町で養成を行う考えはありません。④法律に基づき

をしてはどうか。④対象となる木造住宅の要件は、(1)昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての住宅又は併用住宅(2)平屋建て又は二階建てのもの(3)在来軸組構法により建築されたものとあります。緩和をする必要があると思いませんが、どうか。⑤公の建物についての耐震の状況⑥家の中に「シェルター」設置の補助制度を作り、普及させてはどうか。

町の考え方を伺います。

6月1日の建築基準法改正により耐震基準の見直しが行われ、以降の耐震基準を新耐震基準としています。⑥今後検討していきます。



# 山田 邦彦議員

## すべての人が検診 できるシステムの構築を

議員 言うまでもなく病気は予防し、かからないのが一番ですが、ほとんどすべての人は病気にかかります。その時には、できる限り「早期発見、早期治療」をめざすのは基本中の基本です。

国でも町でもその考え方にはつとり、各種検診を行っていますが、

**町長** ご自分で検診会場に来られない人の訪問検診については、設備や人的及び技術的な要因を考慮すると、現状では難しい状況です。

現在、町内には脳卒中等で「寝たきり」の方がいますが、すべての方からかかりつけの医師等がいるため、「町の検診は受けない」というご回答をいたたいています。

なお、自分で検診会場に行けない場合につきましては、身体上のこと、交通手段等いろいろな理由によるものがあると思われます。各地域の民生委員や保健推進員の皆さんにもご相談いただけますが、まずは町の保健師等にご相談いただき、相談者に合った対応を行っていきたいと考えています。

場へ出かけるのが困難な人もいらっしゃると思います。そこで、自分で検診会場に行けない人への援助（「足」の確保や、「訪問検診」）をしてはどうか。脳卒中や骨折等で「寝たきり」の人が自宅で治療していくも、がんに

る可能性はあります。それでも、がんについても、がん検診等の要望が寄せられましたら、対応を検討していきたいと思います。



## 日程（主な活動記録）

6月	7月
1日 老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会	1日 社会を明るくする運動パレード
2日 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会・研修会	2日 少年の主張甘楽町大会
3日 社会福祉協議会理事会・評議員会	3日 富岡甘楽地区消防ポンプ操法競技大会
30～31日 全国町村議会議長・副議長研修会	30日 県議友会監査・役員会
環境保健協会理事会	30日 環境保健協会総会
富岡甘楽暴力追放推進協議会	24日 農業振興地域整備促進協議会
都市農村交流協会理事会・評議員会	27日 議会だより編集委員会
富岡甘楽地区防犯協会総会	28日 役場退職者親睦会総会
環境保健協会理事会	30日 県道路協会総会
26日 富岡甘楽暴力追放推進協議会	24日 國保運営協議会
27日 富岡甘楽地区消防ポンプ操法競技大会	27日 農業振興地域整備促進協議会
28日 全國町村議会議長・副議長研修会	28日 議会だより編集委員会
29日 全國町村議会議長・副議長研修会	29日 役場退職者親睦会総会
30日 全國町村議会議長・副議長研修会	30日 県道路協会総会
31日 全國町村議会議長・副議長研修会	31日 県議友会監査・役員会
毎月開催	チエ市中学生研修団打合せ会
小口融資審査委員会	例月出納検査